

ワークショップ「20 世紀中国政治史像の再構築—学際的・史料学的探究と対話の試み」

主催：NIHU 現代中国研究・東洋文庫拠点（政治史資料研究班）

共催：大阪大学政治史研究会／21 世紀課題群と中国（大阪大学未来研究イニシアティブ）

西村成雄『20 世紀中国政治史研究』（放送大学教育振興会 2011）、浅野亮・川井悟編『概説近現代中国政治史』（ミネルヴァ書房 2012）の二著を素材に、20 世紀中国政治史像の再構築に関わる視角と方法、およびそれを担保する史資料の意味を考える。

2014 年 3 月 8 日（土）

大阪大学豊中キャンパス，豊中総合学館 4 階 L5 教室

12:30-13:30 に入館ください（土曜日のため豊中総合学館玄関扉は電子制御されています）。

第一部

13:00 趣旨説明 田中仁（大阪大学法学研究科教授）

13:20-13:40 報告Ⅰ 西村成雄（放送大学教養学部教授）

13:40-14:00 報告Ⅱ 浅野亮（同志社大学法学部教授）

14:00-14:20 報告Ⅲ 川井悟（プール学院大学国際文化学部教授）

報告ⅠⅡⅢ 著者が語る両著が描く 20 世紀中国政治史の視角と方法，政治史の叙述と研究における史資料の意味

14:30-14:45 ディスカッションⅠ 瀧口剛（大阪大学法学研究科教授）

14:45-15:00 ディスカッションⅡ 金子肇（広島大学文学研究科教授）

ディスカッションⅠⅡ 両著を読み解きながら考えたこと

休憩（15:00-15:30）

第二部

15:30-17:30 討論 司会：土田哲夫（中央大学経済学部教授）